



# 小牧山

秋号

サマーフェスタ特集号

編集・発行：小牧山発行委員会  
小牧市春日寺1-1  
電話：0568-76-2191  
内線 4055

※今後の編集の参考にするため  
ご意見・ご感想をお待ちしています。



Facebook

twitter

ホームページ

# 小牧基地 サマーフェスタ2023開催!!



「コロナ禍で活動できなかった地元の学生たちに発表のステージを提供したい!」をコンセプトに令和5年8月29日(火) 15:00~20:00の間、学生のための夏の大音楽イベントを開催しました。

### 出場校

- 愛知県立春日井高等学校(ブラスバンド)
- 愛知県立春日井南高等学校(ブラスバンド)
- 愛知県立春日井西高等学校(ブラスバンド)
- 私立誉高等学校(ダンス等、軽音楽)
- 名古屋芸術大学(iCANDY)(ダンス等)
- 中部大学(軽音楽)
- 名古屋造形大学(軽音楽)

### 特別ゲスト

- タンバリンマンスターGONZO(協力:防衛危機管理懇話会)





春日井高校



春日井南高校



春日井西高校



基地空曹会



基地太鼓部



タンバリンマスター GONZO



名古屋芸術大学 (iCANDY)



誉高校



基地音楽部



基地ダンス部



誉高校



中部大学



名古屋造形大学





## モビリティガーディアン2023参加

7月



7月3日から21日の間小牧基地は米空軍が実施する「モビリティガーディアン2023」に参加しました。本訓練は多国間（日、米、英、豪、加、仏、NZ）共同訓練による部隊の戦術技量、共同対処能力及び参加国の相互運用性の向上を図り、「自由で開かれたインド太平洋」の維持・強化に資するものです。

主な訓練内容は「戦術空輸訓練」「即応機動訓練」「航空医療搬送訓練」「指揮所活動訓練」で、小牧基地からは7日に戦術空輸訓練のため、C-130H×1機が訓練隊とともにグアム・アンダーセン空軍基地へ向け出発し、現地にて実践的訓練環境の下、多国間共同訓練を実施しました。

15日にはパラオ共和国ロマン・トメトゥチュエル国際空港に赴き、同地域における各種任務遂行能力の向上に努め、訓練隊は21日、無事、小牧基地へ帰投しました。

また、20日には小牧基地において固定翼輸送機を用いた航空医療搬送訓練が行われ、航空機のエンジンが回った状態で患者隊員を機内へ搬送し、その後は実際に飛行することで、上空での機内における患者搬送に関する練度の維持・向上を実施しました。





## 菅島野外行動訓練



7月4日、第1輸送航空隊は、三重県鳥羽市の菅島にて野外行動訓練を実施しました。ここ菅島は昭和58年にC-1輸送機が墜落した場所であり、本訓練の目的は菅島航空機事故の教訓等についての認識を深めるとともに、使命感の醸成及び安全意識の高揚を図り、航空機事故の風化防止に資することです。参加者は前日から現地入りした先発隊を含めた55名で、炎天下の中、道中の清掃をしつつ墜落現場の山の中腹にある慰霊碑を目指しました。途中、靴が壊れるなどのトラブルがありながらも連携を密にし、無事に目的地まで到着しました。



日頃から島民の皆様のご厚意により、慰霊碑及びその周辺は綺麗な状態に整備・管理をして頂いてますが、到着後は訓練隊全員で事故や殉職者に思いをはせながら慰霊碑周辺の清掃をしたのち、黙祷を捧げ安全意識の高揚を誓いました。

本訓練は航空自衛隊安全の日(7月3日)の直後に行われたこともあり、参加者全員がその重要性を認識しており、降りそそぐ日差しの中終始肅々と行動しました。また、現地まで足を運ぶことにより事故の悲惨さをより一層感じ、「二度と仲間を失わない」と強く想える訓練になりました。

## 令和5年度防大夏季定期訓練支援
















蒸し暑い日が続き、なんとなく気分も重苦しい中、今年も彼らが小牧基地へやってきました!そう!今後の航空自衛隊の未来を担う、元気ハツラツ防衛大学の2学年です。この訓練は航空要員になったばかりの学生に対して、各輸送隊での研修を通じ航空自衛隊の知識を深めるために行われているものです。

7月10日から15日の間、灼熱の小牧基地にて学生は飛行群での体験搭乗、整備群及び基群での研修、先輩幹部との交流を通じ航空自衛隊の組織や任務について学んでいました。きっと、航空自衛隊のことをこれまで以上に好きになってくれたことと思います。

いつの日か彼らが幹部自衛官として、1輸送隊に配属されるのが楽しみですね!!

## ＼#KOMA ワンツ

小牧基地公式 X(旧Twitter)に新コーナー「＼#KOMAワンツ               



## 第5術科学校ディベート大会



第5術科学校は、基幹隊員の論理的思考力を醸成させ、今後の業務の資を得ることを目的として7月14日(金)にディベート大会を開催しました。第1教育部、第2教育部、総務課／教務課混成、整備部／学生隊混成の計4チームがトーナメント戦を行い、第2教育部が優勝を飾りました。

各チームとも、事前に提示された議題に対して入念な準備を行うとともに、選手の個性とチームワークを発揮した熱い論戦を繰り広げました。審査員を兼ねた聴衆として参加した隊員も、どちらのチームに投票するか頭を悩ませつつ、大いに盛り上がりました。



## DMAT 自衛隊航空機を使用した広域医療搬送実地研修



7月28日、第1輸送航空隊は、DMATと「自衛隊航空機を使用した広域医療搬送実地研修」を支援しました。

DMATとは、災害派遣医療チーム Disaster Medical Assistance Team の頭文字をとって略して呼ばれています。医師、看護師、業務調整員で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

全国各地から集合したDAMT隊員は午前中にC-130Hの機内レイアウトに合わせた医療器材の設置等の検証を行い、午後からは患者役の隊員を担架に乗せ、機内に搬送し、人が載った状態の担架を機内に固定する訓練を行いました。

担架固定の際、頭上は既に器材を搭載した別の担架が設置されており、屈みこんでの作業と折からの猛暑で高まる気温の中、機内での慣れない作業に悪戦苦闘していました。

訓練終盤には医師、看護師も機内に乗り込み、航空機のエンジンを始動させ地上滑走を行い、騒音で声の届かない機内における意思疎通の為の手信号や患者の様態等の確認を行い訓練は終了しました。





## 7号隊舎前整備完了

8月



8月2日、正門西側の7号隊舎前あの整備がついに完了しました。約1か月半にわたり、中部航空施設隊第2作業隊(小松基地)の支援を受け整備が行われてきました。今夏は記録的な猛暑日の連続で過酷な作業環境の中、支援隊員20名、一人として欠くことなく無事に任務を完遂しました。惚れ惚れする仕上がりに感謝です。ありがとう「2作隊」!

## 豊山町 子供記者プロジェクト



8月3日(木)、豊山町役場企画課事業である「子ども記者プロジェクト」の支援を行いました。豊山町在住の小学生6人が自分たちで航空自衛隊を選んでの取材です。

当日は航空自衛隊や小牧基地の役割などを勉強した後、小牧管制隊を取材、管制塔の管制室で実際の業務を見学した後、シミュレーターで管制官の体験など行い熱心に取材を行う姿は実際の記者さながらでした。今回の取材成果は壁新聞として豊山町役場1階ロビーに9月28日まで展示されています。

## 日伊共同訓練



8月4日(金)から10日(木)の間、航空自衛隊はイタリア空軍との共同訓練を実施し、航空自衛隊の戦術技量の向上及び相互理解の促進を図るとともに、「自由で開かれたインド太平洋」の実現のための防衛協力の更なる深化を図りました。これに伴い、小牧基地からは第401飛行隊及び第404飛行隊が参加し、C-130Jを運用するイタリア空軍第46航空旅団、KC-767を運用するイタリア空軍第14航空団との相互交流を小松基地にて行いました。特にKC-767は日本とイタリアの二か国でしか運用されておらず、地球を約半周移動しての初合流はお互いに感慨一入でした。参加した搭乗員はイタリア空軍との交流を深めるとともに、相互の機体説明及び意見交換を行いました。





## 小牧基地オリジナル空上げ



小牧基地では、令和4年度が愛知県政150周年を迎える記念すべき年であったことから、地域と共に更に上を目指すことをコンセプトに地産地消をテーマとした新たな空上げ「グルテンフリー」「甘辛スパイシー米粉空上げ」を誕生させました。今年度からは小牧市商工会議所を通じ、市観光課や地域の事業所の方々を対象とした新空上げの試食会を行い、その成果が結びつき、8月25日(金)に小牧市内で初めて新小牧基地空上げを提供又はふるさと納税の返礼品として採用する店舗に対し、基地司令から認定書の交付を行いました。また8月29日(火)には、地域の人たちとの交流の機会として基地を一般開放するサマーフェスタにおいて、認定事業者から新空上げの出店があり、買い求める人の行列ができるほど盛況でした。今回の認定で認定店は5店舗となり、今後も引き続き普及活動に努め、新たな店舗獲得に向け、さらに上を目指して行きたいと思えます。



からっと隊長



## 総合防災訓練

9月



令和5年9月1日の小牧基地総合防災訓練の訓練項目として、緊急登庁支援訓練を実施しました。緊急登庁支援とは、災害派遣等の突発的な事態対処の際に、子供の預け先の確保が困難な隊員について、子供を預かる支援を実施するものです。今回の訓練には、事前に登録されている面倒見隊員及び子供のうち、1輸空隊、航空救難団整備群、小牧管制隊及び第5術科学校から面倒見隊員9名、子供10名が参加しました。訓練内容は、支援所の開設、子供の受付、子供の預かり及び引き渡しを実施しました。子供の面倒見等の訓練が問題なく実施でき、訓練参加者からは、「今後も訓練が実施される際は、積極的に参加したい。」との声が聞かれました。

そのほかにも基地内の至る所で、C-130H機内換装訓練、駐機中の航空機からの燃料流出を想定した燃料流出対処訓練、人命救助システム運用訓練等、様々な訓練が実施されました。

また、業務隊給養小隊は災害の被害により厨房が使用できなくなった想定の下800人分の食事を屋外にて調理する野外炊事訓練を実施しました。



## 警察犬慰霊行事



9月7日(木)に、警備犬ダッフィー号の慰霊行事が執り行われました。ダッフィー号は勇敢で従順な性格で、他の警備犬が悪さをすると率先して諫め、年長者らしくリーダーシップを発揮し、我々警備犬係を手助けしてくれました。しかし、昨年頃から食欲が低下し、体が思うように動かさなくなっていました。そして8月22日8時35分、私たちの出勤と他の警備犬の朝の支度が終わるのを見届けたかのように、静かに息を引き取りました。最後まで年長者らしくリーダーシップを発揮したダッフィーにはたくさんのことを学ばせてもらいました。ありがとうダッフィー!

## 防衛・基地モニター入間基地研修



9月20日(水)に防衛・基地モニターの入間基地研修を行いました。

午前中は同じ輸送機部隊である第2輸送航空隊のC-2輸送機の大きさ、機能などC-130H輸送機との相違を学んだ後、中部航空方面隊司令部支援飛行隊(長い!)のT-4練習機の見学とGスーツなど装具を装着し、重さや密着度を体感しパイロットと整備員の信頼関係を聞き自衛隊入間病院研修へ、自衛隊入間病院では緊急搬送病院として地域貢献を行っている事や大規模災害時の拠点病院としての機能を学んでいただきました。午後からは修部台記念館にて航空機の歴史、航空自衛隊の歴史などを学び、充実した研修を行えました。モニターからは、「配備している機体の違いや搭乗員と整備員の信頼関係、有事の際に対応できる自衛隊入間病院など学べる事が多くとてもよかった」と感想をいただきました。最後に今研修でお世話になりました関係各部隊に御礼申し上げます。

## 秋の小牧基地交通安全運動

小牧基地は令和5年9月21日(木)から30日(土)の間、愛知県警第1交通機動隊、小牧警察署及び交通安全普及所の協力を得て、「令和5年秋の小牧基地交通安全運動」を実施しました。

今回は、7月に道交法改正で特定小型原動機付自転車が創設されたので、第1交通機動隊に電動キックボードの試乗をさせていただきました。「楽しい」「段差が怖い」「静か」「交通量の多い道を走るのは怖い」など様々な感想がありました。実際に体験してもらうことで、電動キックボードへの理解を深め、購入を検討する場合は、安全確保に努めて欲しいと思います。また、重点項目に薄暮時の事故防止が挙げられていることもあり、交通指導員で基地交通規則にある反射タスキ着用の声掛けを行いました。この時期、夕方は急に暗くなるので、車に視認されやすいように着用をお願いします。

小牧基地は全国でも群を抜いて交通量及び交通事故の多い地域に位置します。交通事故を未然に防止できるよう、普段から基地内において交通ルール遵守の意識を習慣付けるように呼び掛けております。今後も小牧基地は、部外機関・小牧基地各部隊等と連携し、安全啓発活動に勤しんで参ります。今日も一日ご安全に!





## 小集団活動「モルック」



小牧山新聞をご覧の皆様、こんにちは!整備補給群修理隊の岡田3曹です。今回私がドハマりしている「モルック」について紹介したいと思います!モルックとは、フィンランド発祥で数字が書かれた木製のピンを倒し、先に50点ぴったりを目指すスポーツです。現在12名の修理隊員が「ターボモルック部」として昼休みに活動しています。当初遊び半分で始めた私たちですが、今年の5月に行われた「第1回モルックジャパンオープン」という全国大会(参加人数約1000人)でベスト8の結果を残すことができました!この楽しさを伝えたい!と、「隊長の日」に修理隊モルック大会を企画し、融和団結を深めることができました。まだまだ知名度の低いモルックではありますが、小さなお子様からご年配の方々でも誰でも楽しく行うことができるスポーツです。興味がある方、一緒にやってみたい!という方がいればいつでもご連絡ください(^^♪

## 基地剣道部



8月6日(日)「第62回小牧市民スポーツ大会(剣道競技)」(以下、団体戦)・「第52回小牧市剣道選手権大会」(以下、個人戦)がパークアリーナ小牧で開催されました。小牧基地剣道部のこの大会参加は、コロナ禍により3年ぶりの参加でした。

市民大会とは云え、白熱した試合が展開され準決勝からは団体戦も個人戦も更にレベルの高い試合となりました。団体戦においては、自分の役割を理解しチーム力で決勝まで進むことが出来ました。個人戦においては、準決勝にて3回の延長戦を戦い抜きましたが敗れてしまいました。

今大会を通して、得た事を次の試合に活かし戦う集団として上を目指していきます。



### 試合結果

**団体戦:準優勝(3人制)／先鋒:5術校隊員 中堅:管理隊隊員 大将:管理隊隊員)**

**個人戦:3位(大将:管理隊隊員)(団体戦選手全員出場)**

剣道部は、昼休みに20分から30分程度の稽古を毎日しています。また、週末等においては、個人個人が部外の道場へ通い己の技量を磨くと共に少年少女剣道の指導等に貢献しています。

興味のある方は、お昼休み基地体育館を覗いてみて良かったら声かけてください。

## クレー射撃フェスティバル 2023

9月23日~9月24日に福岡県総合射撃場にて「クレー射撃フェスティバル2023」に小牧基地の隊員が愛知県代表として参加し団体総合で見事第8位を獲得しました。

およそ100km/hで飛び出すクレーを瞬時に発見、習いを定めて撃破するこの競技は集中力が試されます。隊員は満射させたことがあるとか…

次の大会は10月に全日本大会に出場を予定しています。次こそは優勝を勝ち取ることに間違えなし!!皆様応援のほどよろしくお祈りします。

